

世界のさまざまな国

世界の姿

日本の姿

気候と暮らし

アジア州

ヨーロッパ州

アフリカ州

北アメリカ州

南アメリカ州

オセアニア州

今日の問い

世界には、どんな国々があり、どのように分けられているのだろう。

読み終えたら、最後の「問いへの答え」を見る前に、自分の言葉で答えてみよう。

1 6つの州と国々

州と国

しょう
州

世界を大きく6つに分けたまともり。

しこく
パチカン市国

ローマ市内にある、世界でいちばん小さい国。

世界には**190あまり**の国がある(数え方によって変わる)。世界は、**アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州**の6つの**州**に分けられる。アジア州は、さらに東アジア・東南アジア・南アジア・西アジア・中央アジアなどに分けられる。

国の大きさはさまざまである。面積がいちばん大きい国は**ロシア**で、日本の約45倍ある。いちばん小さい国は、イタリアのローマ市内にある**パチカン市国**である。人口がいちばん多い国は**インド**で、2020年代に**中国**をこえたとされる。



世界の6つの州

ロシアはユーラシア大陸の北部に広がる国で、ふつうヨーロッパ州に入れて表す。

2 島国・内陸国と国境

国境

しまくに
島国(海洋国)

日本のように、まわりを海に囲まれた国。

ないりくこく
内陸国

モンゴルのように、海に面していない国。

こっきょう
国境

国と国との境。山脈や川、緯線・経線などを使う。

日本やイギリス、ニュージーランドのように、まわりを海に囲まれた国を**島国**(海洋国)という。反対に、モンゴルやスイスのように海に面していない国を**内陸国**という。

国と国との境を**国境**という。国境には、山脈や川などの自然を利用したものと、**緯線**や**経線**を利用した直線のものがある。直線の国境は**アフリカ州**に多い。かつてアフリカを植民地にしたヨーロッパの国々が、緯線や経線で境界を引き、それが独立後も国境として残ったためである。

国名には、スペイン語で「赤道」を意味する**エクアドル**のように位置にちなむものや、コロンビアにちなむコロンビアのように人名からとったものがある。国旗にも国の歴史や願いがこめられ、オーストラリアやニュージーランドの国旗には、イギリスの植民地だった歴史から、イギリスの国旗が入っている。

問いへの答え

世界には190あまりの国があり、アジア州・ヨーロッパ州など6つの州に分けられる。国の面積や人口はさまざまで、島国もあれば内陸国もある。国と国との境である国境には、山脈や川などの自然を利用したものと、緯線や経線を利用した直線のものがあり、直線の国境はアフリカ州に多い。

次は **ノート** で、下線に語句を書きながら確かめよう →

